

東部地域における緑の復興について

東部地域における緑の復興について

東部地域における緑の将来像

東部地域で、各種復興事業と連携しながら、市民・市民活動団体・事業者等の力を結集し、「杜の都・仙台」にふさわしい原風景であった東部地域のみどり豊かな景観を取り戻し、再び皆が集う場となることを目指します。

ふるさとの杜再生プロジェクト

プロジェクトの推進にあたっては東部地域を地域特性の違う3つのゾーンに分け、各ゾーンごとに取組みを進めます。

○海岸の杜ゾーン

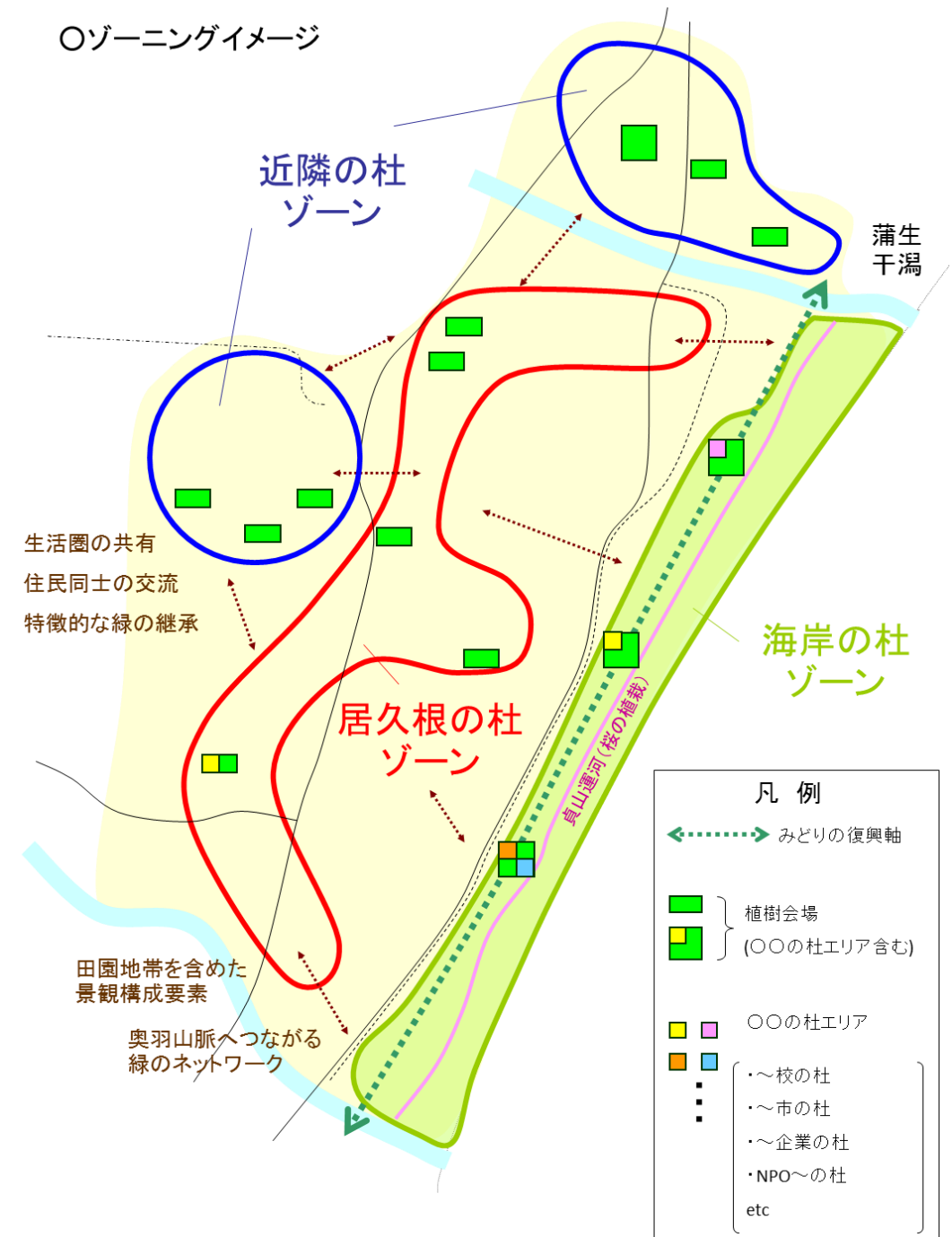
◆将来像:「防災林を形成し、復興の中核を成す緑」

○居久根の杜ゾーン

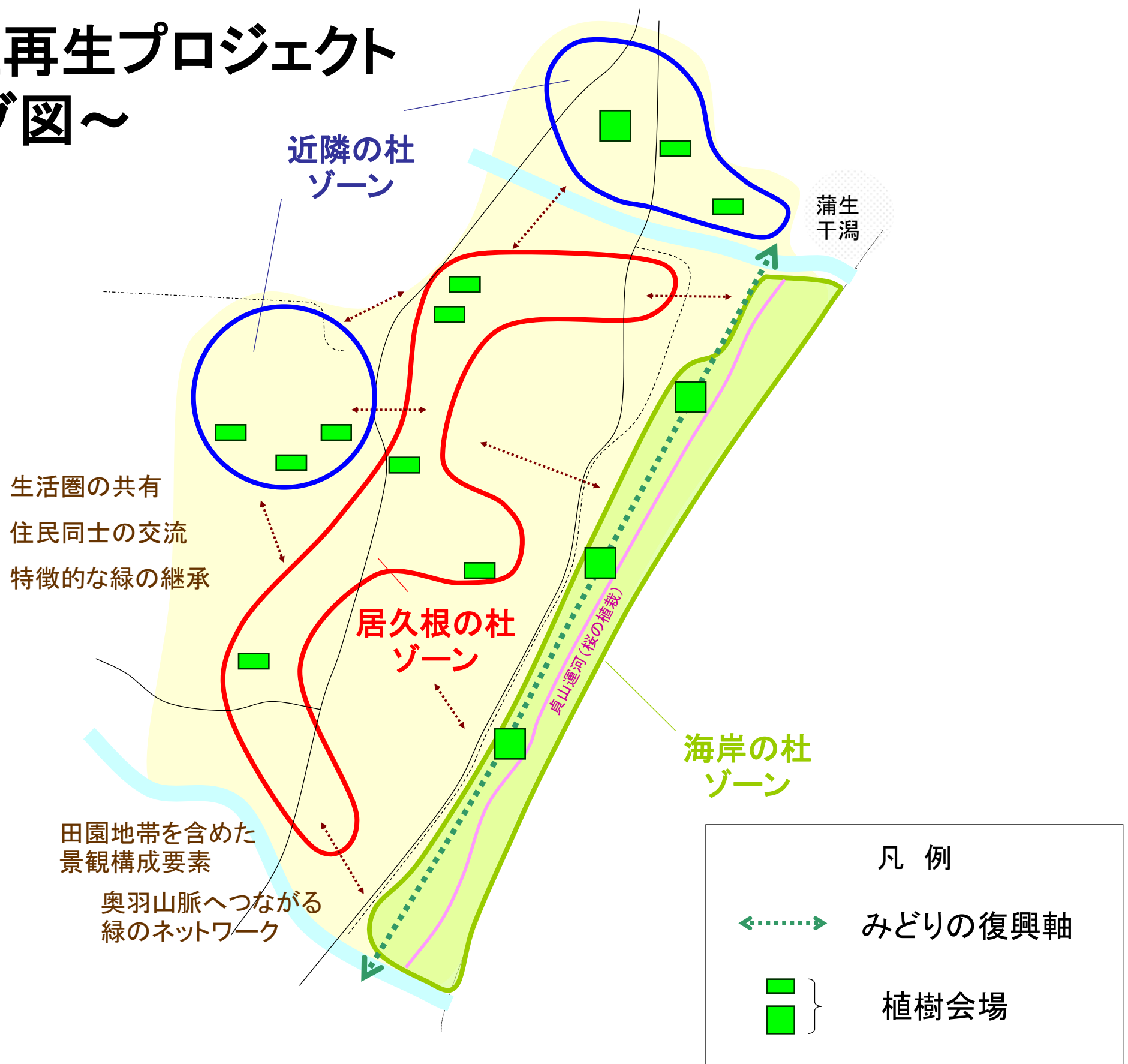
◆将来像:「田園風景のたたずまいを残す緑」

○近隣の杜ゾーン

◆将来像:「住環境に密接した緑」



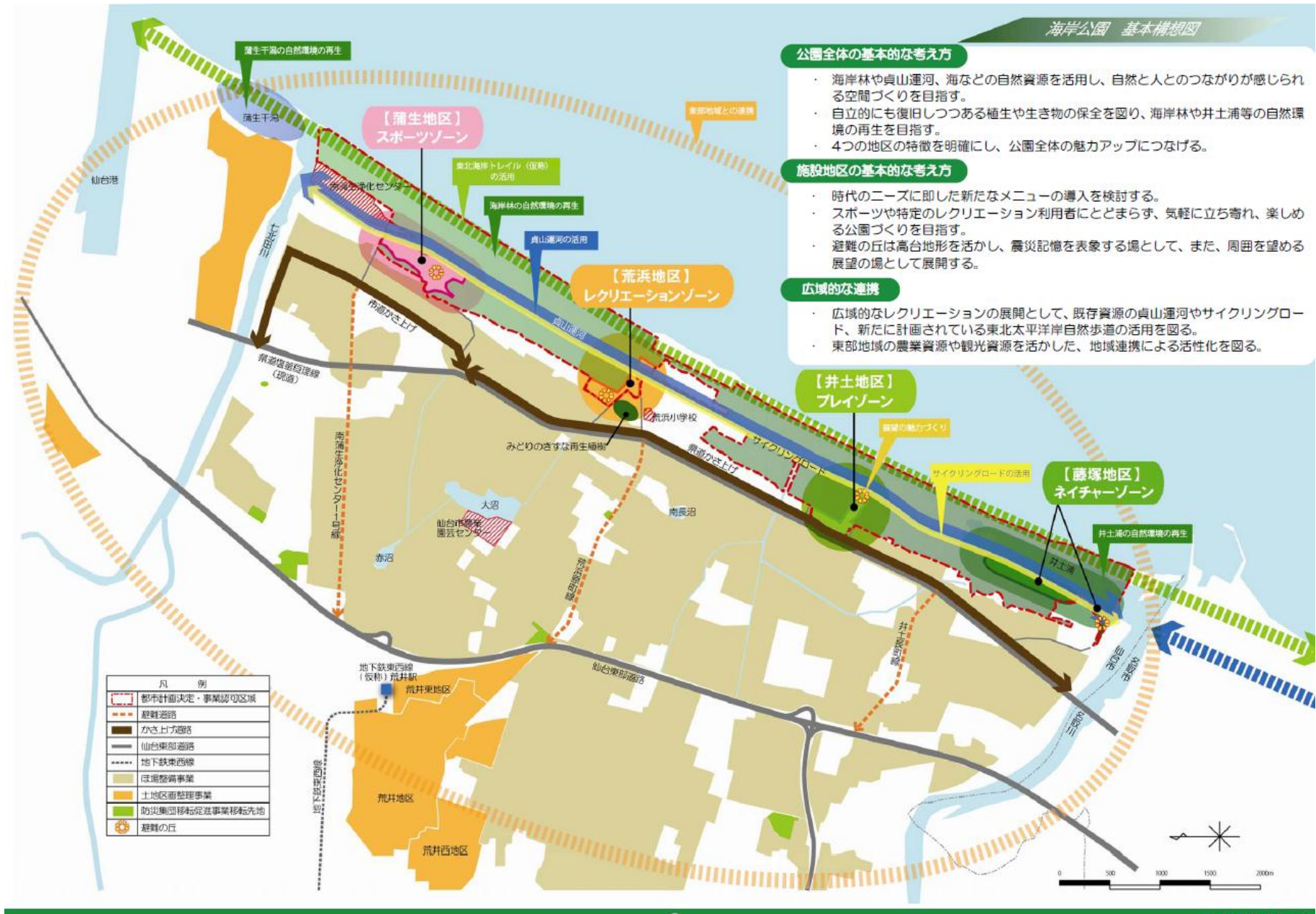
■ふるさとの杜再生プロジェクト ～ゾーニング図～



■ 海岸公園再整備事業

海岸公園について、復興のシンボルにふさわしい公園とするため、防災の視点や自然環境に配慮しつつ、スポーツ施設やレクリエーション施設等の再整備を行い、市民の健康づくりや多様な交流の場を創出します。

【海岸公園基本構想図】

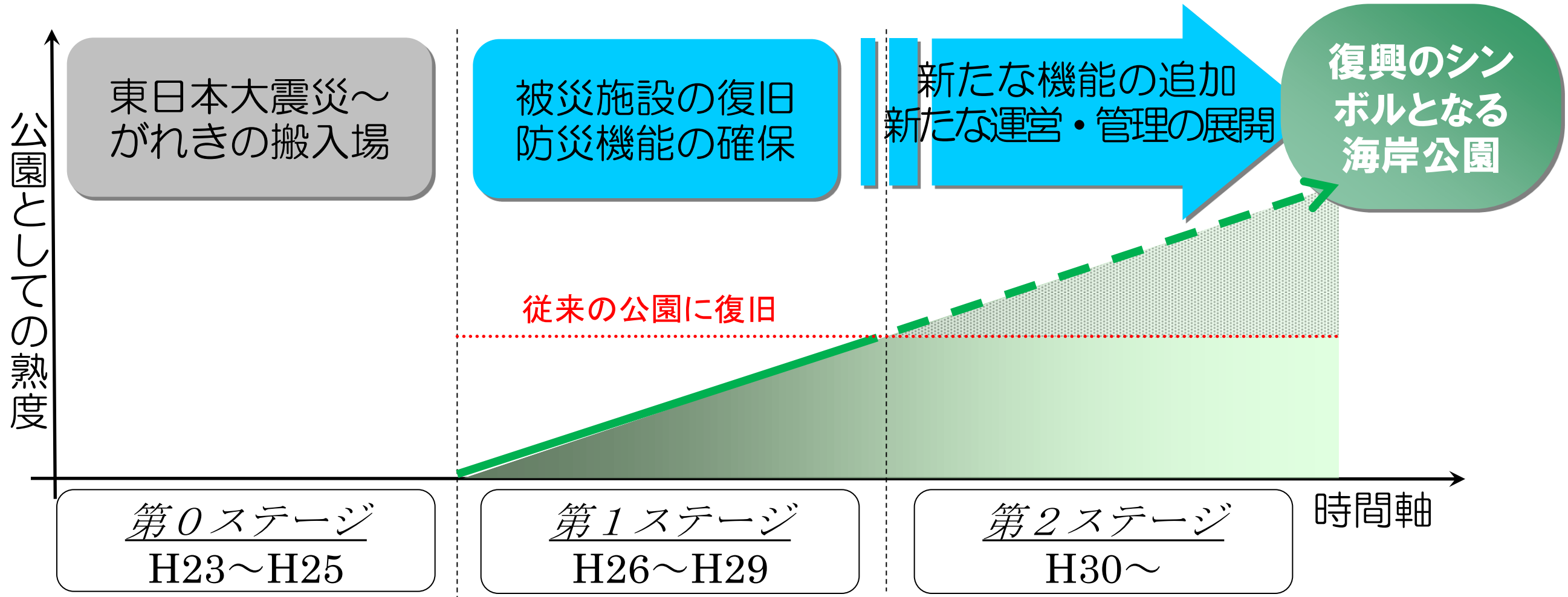


東部地域における緑の復興について

■東部地域の公園や自然環境の再生①

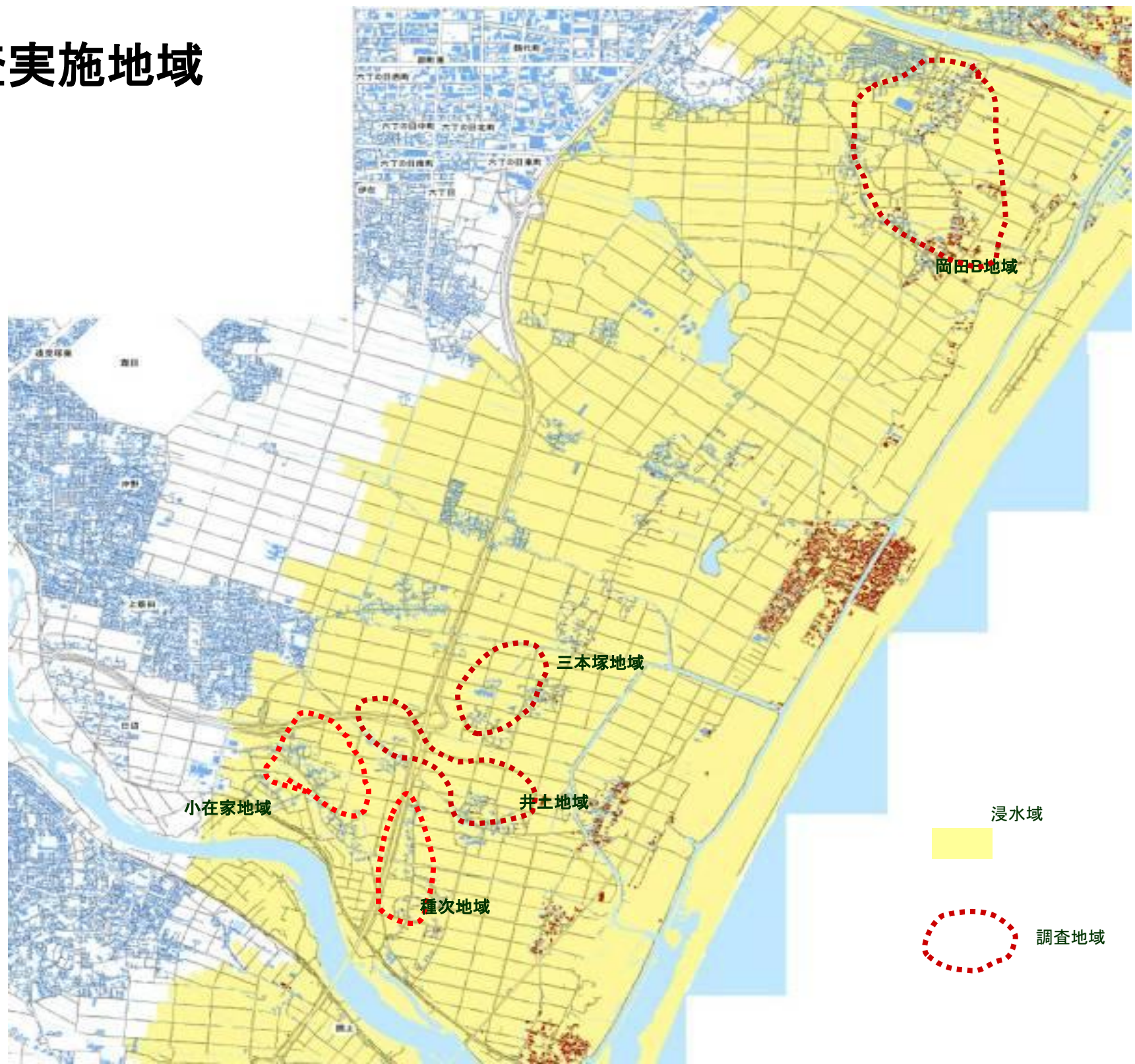
海岸公園について、復興のシンボルにふさわしい公園とするため、防災の視点や自然環境に配慮しつつ、スポーツ施設やレクリエーション施設等の再整備を行い、市民の健康づくりや多様な交流の場を創出します。

【海岸公園 将来的な展望】



東部地域における緑の復興について

■ 居久根 現況調査実施地域



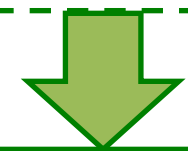
東部地域における緑の復興について

■居久根 現況調査結果

H23	良好(21件) ↓		一部消失(17件) ↓			消失・枯死(17件) ↓	
H25	残存木 追加伐採	現状維持	放置・枯死木 伐採	残存木 追加伐採	残存木活用 補植	放置・枯死木 伐採	再植栽
該当件数 (全55件)	12	9	4	7	6	16	1

平成23年調査時に良好 → 半数以上伐採
 // 一部または全部被害 → 8割は伐採または放置

一方で残った居久根を活用したり、苗木の植栽を行った事例もわずかながら確認



居久根の再建を検討する市民に向けて、樹種や植え方等の
 情報提供により支援を行っていきます。

東部地域における緑の復興について

■プロジェクトの実施イメージ



植える・・・参加する市民自らの手で植樹を行います。

育てる・・・参加する市民自らの手で植樹後の維持管理活動を行います。

支える・・・植樹に必要な樹木や資金の寄付を受け入れます。

東部地域における緑の復興について

■ 取り組み事例① ～市民植樹～

市民による「100万本の森づくり」の一環として、平成13年から継続的に行っています。東日本大震災以降は、市民協働による復興記念植樹事業として、東部地域の公園において実施していく予定です。平成24年度は、荒井十文字公園において第13回市民植樹が開催されました。

■ 取り組み事例② ～樹木提供～

公園整備にあたって、企業・諸団体等からの寄附を受け入れます。平成25年度は、津波浸水区域内に整備中の背後地1号公園の植栽として、(一社)建設コンサルタンツ協会よりケヤキ等高木類が寄附されました。

■ 取り組み事例③ ～遠方からの支援～

現地への来訪が難しい支援意向者に対しての受け入れも図っていきます。平成25年度は、駐日オランダ大使館の協力のもと、オランダの栽培業者が被災地への想いをこめ開発したチューリップの球根が仙台市に寄贈され、支援団体を通じて、仮設住宅等の花壇に住民達により植えられました。

■ 取り組み事例④ ～苗木育成～

公園整備の進捗に合わせ、植栽に供する樹木の育成を行います。平成25年度は向山中央公園にて、向山小児童がコナラのどんぐりを集めて植樹ポットへの植え付けを行いました。

■ 取り組み事例⑤ ～ 諸団体による維持管理活動参画 -1～

仙台市内の公園において、維持管理面での市民協働も行われています。仙台市が認定する「緑の活動団体」は、良好な樹林を維持するべく、枝打ち・除草等の活動を行っています。

■ 取り組み事例⑥ ～ 諸団体による維持管理活動参画 -2～

「緑の活動団体」の活動の一環として、生徒や地域住民を対象にした体験型イベントを開催しています。

■ 取り組み事例⑦ ～ 諸団体による維持管理活動参画 -3～

この他、市民対象のイベントとしては、公園の花壇づくりや、ハンギングフラワー・木工教室などが「緑の活動団体」主催のもと開催されています。

東部地域における緑の復興について

■ 平成26年度の取り組み案

より多くの市民の方々に参加してもらうために…

- ・ 国、県、諸団体、NPO等との連携
- ・ 復興へ向けた想いの共有化
- ・ 公園・緑地にとどまらないプロジェクトの波及 etc...

実現に向けた検討

「市民が参加することに誇りをもてる事業」を目指し、以下の視点でもって検討を行う。

〔検討の視点〕

- ・ 市民植樹等の取組の実践
- ・ 関係団体との連携強化
- ・ 市民が参加したくなる仕掛け
- ・ 支援呼び掛けを含めたPR活動

復興のシンボル・ふるさと杜



百年の杜づくり
仙 台 市

ふるさとの杜 再生プロジェクト

東日本大震災により、東部沿岸地域のみどりは甚大な被害を受けました。

みどりの再生には、たくさんの樹木を植えるだけでなく、その後の樹木の育成、保全等に多くの力と時間が必要になります。

本プロジェクトは、『杜の都・仙台』の復興のシンボルの一つとなる事業として、市民・NPO・企業等の皆様の力を結集し、海岸防潮林をはじめとした東部沿岸地域のみどりの再生を図ります。東部地域にかつてのみどり豊かな景観を取り戻し、再び皆が集う場となるよう、取り組んでまいります。



活動内容

プロジェクトは大きく三つの活動により構成されます。

植える

参加される皆様によって、植樹を行います。また、植樹作業の指導に御協力いただける方を募集します。



育てる

参加される皆様によって、みどりの維持管理活動を行います。また、管理作業の指導に御協力いただける方を募集します。



支える

植樹で必要となる樹木の寄附を募集します。また植樹や維持管理で必要となる樹木・資材購入資金の寄附を募集します。



プロジェクトの実施イメージ

プロジェクトの実施にあたっては、継続的な取り組みが重要なことから、ビジョンの共有からマネジメントに至るプロセスの中で、市民のみならずとの連携、参画を得ながら進めてまいります。



※今後、受け入れ体制や市民の皆様との連携のあり方などの検討を行ってまいります。詳細がまとまり次第、改めてお知らせいたします。

お問い合わせ

仙台市建設局百年の杜推進課 TEL022-214-8389 FAX022-216-0637 〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目 7-1

仙台市ホームページ : http://www.city.sendai.jp/midori/1211463_2445.html Eメール ken010240@city.sendai.jp